

女子

洛南(京都)2連覇

男子49校、女子42校が日本棋院に集結した

洛南がチームワークの良さで優勝した。左から副将・北山、主将・中川、三将・村上の各選手



「去年と同じメンバー！」

輝くアオハル満喫中



決勝。開成⑤は主将戦を落とすも残る2局で勝利

入賞校主将のコメント
3位洛南の辻田(健樹)が全勝した。「初めて世界アマ選手権の日本代表選手だ。初めて団体戦に出ました。最後は負けて残念ですが、チームとしてうまくやっていた。上出来です。精進。来年は優勝したい」とリベンジを誓った。島 清水裕矢さん(とて)

女子決勝
女子決勝は洛南と磐田東で争われた。決勝トーナメントを洛南は主将と二人に助けられた。今年拭きながら語った。4位札幌南(北海道)

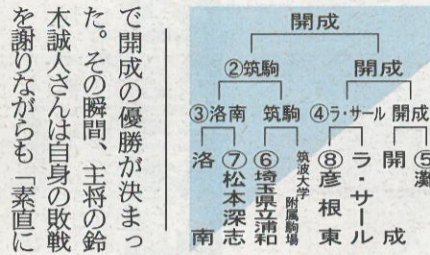
女子決勝
女子決勝は洛南と磐田東で争われた。決勝トーナメントを洛南は主将と二人に助けられた。今年拭きながら語った。4位札幌南(北海道)

女子決勝
女子決勝は洛南と磐田東で争われた。決勝トーナメントを洛南は主将と二人に助けられた。今年拭きながら語った。4位札幌南(北海道)

女子決勝
女子決勝は洛南と磐田東で争われた。決勝トーナメントを洛南は主将と二人に助けられた。今年拭きながら語った。4位札幌南(北海道)

女子決勝
女子決勝は洛南と磐田東で争われた。決勝トーナメントを洛南は主将と二人に助けられた。今年拭きながら語った。4位札幌南(北海道)

男子決勝
男子決勝は開成と筑波大学付属駒場の東京対決となった。まず開成の副将・入江恭輔さんが半目差で勝ち名乗りをあげた。「最後まで勝負がわからず不安でした」。主将戦は筑波大学付属駒場の川口飛翔さんが勝利し1-1に。その瞬間、主将の鈴木誠人は自身の敗戦を謝りながらも「素直に嬉しいです。副将三将を信じていました。ふたりが全勝で心強かった」と喜んだ。



男子団体戦決勝トーナメント
開成 ⑤ 灘
開成 ④ ラ・サール
開成 ③ 洛南
開成 ② 筑駒
開成 ① 洛南

入賞校主将のコメント
3位洛南の辻田(健樹)が全勝した。「初めて世界アマ選手権の日本代表選手だ。初めて団体戦に出ました。最後は負けて残念ですが、チームとしてうまくやっていた。上出来です。精進。来年は優勝したい」とリベンジを誓った。島 清水裕矢さん(とて)

女子決勝
女子決勝は洛南と磐田東で争われた。決勝トーナメントを洛南は主将と二人に助けられた。今年拭きながら語った。4位札幌南(北海道)

女子決勝
女子決勝は洛南と磐田東で争われた。決勝トーナメントを洛南は主将と二人に助けられた。今年拭きながら語った。4位札幌南(北海道)

女子決勝
女子決勝は洛南と磐田東で争われた。決勝トーナメントを洛南は主将と二人に助けられた。今年拭きながら語った。4位札幌南(北海道)

女子決勝
女子決勝は洛南と磐田東で争われた。決勝トーナメントを洛南は主将と二人に助けられた。今年拭きながら語った。4位札幌南(北海道)

女子決勝
女子決勝は洛南と磐田東で争われた。決勝トーナメントを洛南は主将と二人に助けられた。今年拭きながら語った。4位札幌南(北海道)

女子決勝
女子決勝は洛南と磐田東で争われた。決勝トーナメントを洛南は主将と二人に助けられた。今年拭きながら語った。4位札幌南(北海道)



男子49校、女子42校が日本棋院に集結した

男子決勝
黒 鈴木誠人(開成)
白 川口飛翔(筑波大学付属駒場)
〈総譜1〉①-164・以下略、白24目半勝ち
持ち時間40分、切れたら10秒の秒読み



女子決勝
黒 中川万脩(洛南)
白 辻愛蘭(磐田東)
〈総譜2〉①-147・以下略、黒20目半勝ち
持ち時間40分、切れたら10秒の秒読み



女子決勝
女子決勝は洛南と磐田東で争われた。決勝トーナメントを洛南は主将と二人に助けられた。今年拭きながら語った。4位札幌南(北海道)



女子決勝
女子決勝は洛南と磐田東で争われた。決勝トーナメントを洛南は主将と二人に助けられた。今年拭きながら語った。4位札幌南(北海道)

構想が見事! 男子決勝主将戦 講評・石倉昇

黒31まで、本局は中央がポイント。白の32から34、36の発想に感心しました。黒は37で38など工夫したかった。白48まで苦しい石が厚みになりました。黒59が敗着。60にノビないと。白は中央が太く大分いい。白の構想が見事でした。

一進一退! 女子決勝主将戦 講評・石倉昇

黒19まで黒の注文通りです。白42、46が重く、黒67で黒ペースに。黒81でAなら勝ちが早かった。白が88まで盛り返しました。しかし黒87まで右辺が盛り上がり黒よしに。白104で21に出ていければ白にも楽しみがありました。